

2021年7月5日

おきぎん証券フィデューシャリー・ デューティーに関する取組状況

～ 地域社会のレジリエント且つサステナブルな成長の実現へ ～

1. お客様本位の業務運営に関する方針の策定・公表

おきぎんグループ※は、公表した「おきぎんフィデューシャリー・デューティー基本方針」のもと、金融商品の販売などお客様の良質な資産形成に向けたアクションプランを定めました。お客様のニーズに沿った分かりやすい情報提供、共通価値の創造が可能な人材育成によるコンサルティングを実践し、その取組状況を公表してまいります。

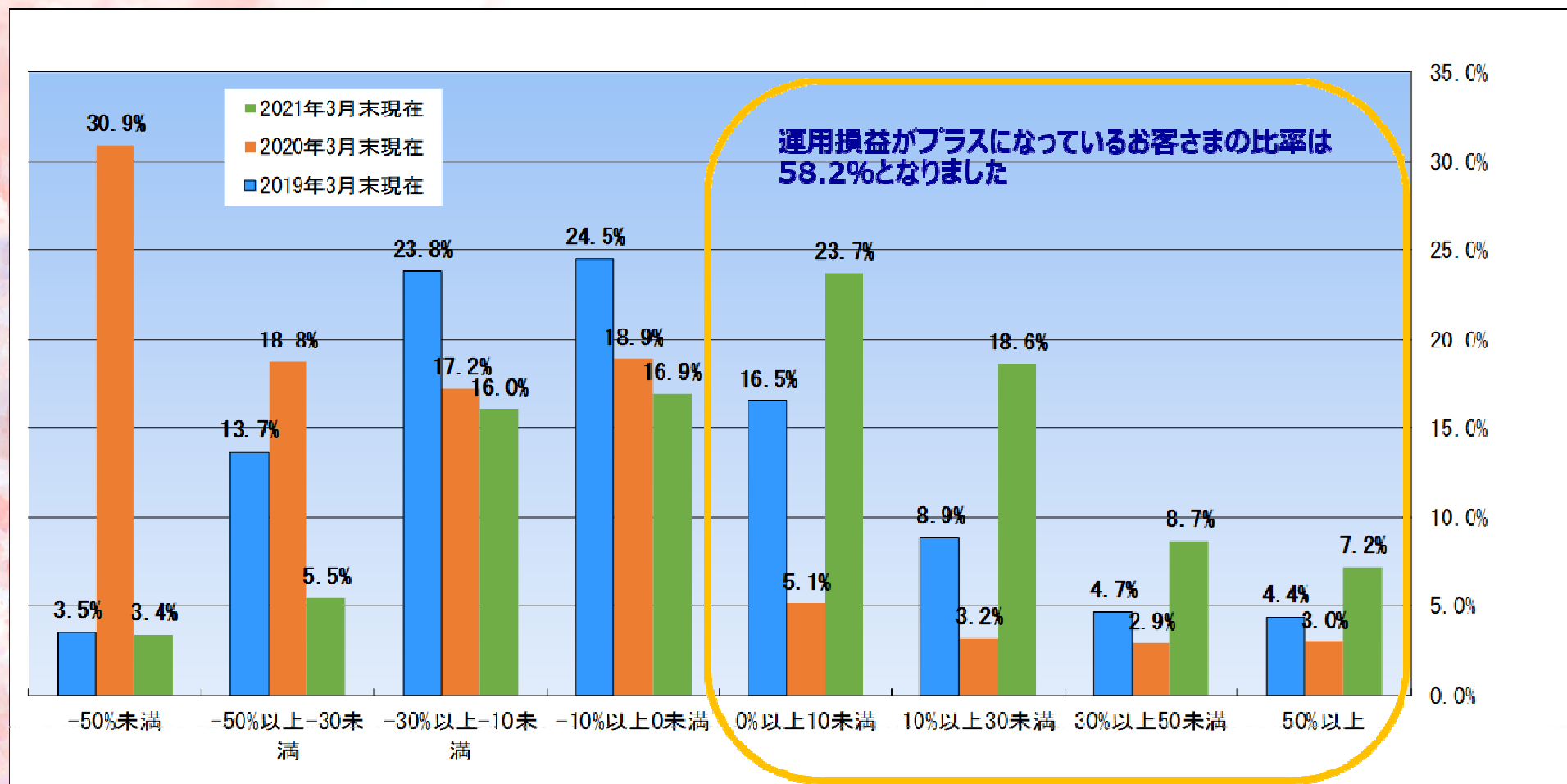
※ 本取組方針の対象となるグループ会社：株式会社沖縄銀行・おきぎん証券株式会社

「顧客本位の業務運営にかかる原則」に基づく おきぎんグループの基本方針	原則
1. お客様のニーズに沿った利益の追求	2
2. お客様の利益を守る利益相反の適切な管理	3
3. お客様目線に立った手数料等の明確化	4
4. お客様のニーズに沿ったサービスの提供・情報提供の充実	5・6
5. お客様のニーズに沿ったアフターフォローの充実	6
6. お客様の声を業務運営に活かす取組みの確保	6
7. お客様の利益を守る業績評価体系や研修体制の整備	7

2. お客様のニーズに沿った利益の追求①

共通KPI

① 運用損益別お客さま比率（2019年3月末・2020年3月末・2021年3月末）



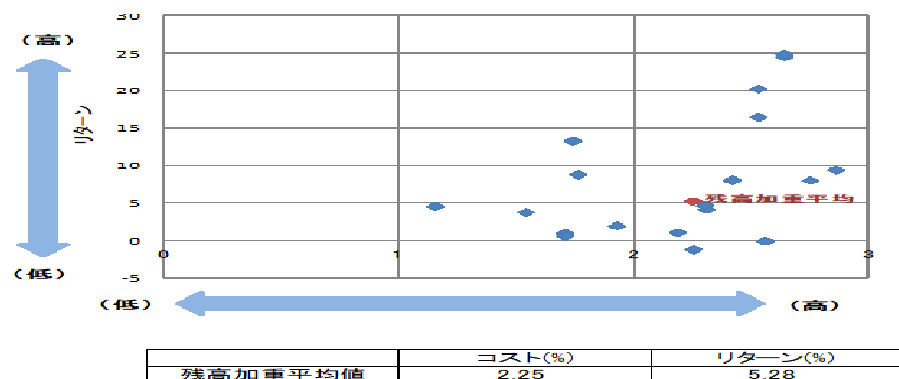
1. 2019年3月末及び、2020年3月末、2021年3月末時点で、当社の投資信託口座で投資信託を保有している個人のお客さまの取引を対象
2. 運用損益は、[基準日時点の評価金額+累計受取分配金額（税引後）+累計売付金額-累計買付金額（含む消費税込の販売手数料）]÷基準日時点の評価金額（時価評価額）で計算
3. 基準日時点までに、全部売却・償還された銘柄は対象外
4. 当該銘柄の購入当初まで遡及

2. お客様のニーズに沿った利益の追求①

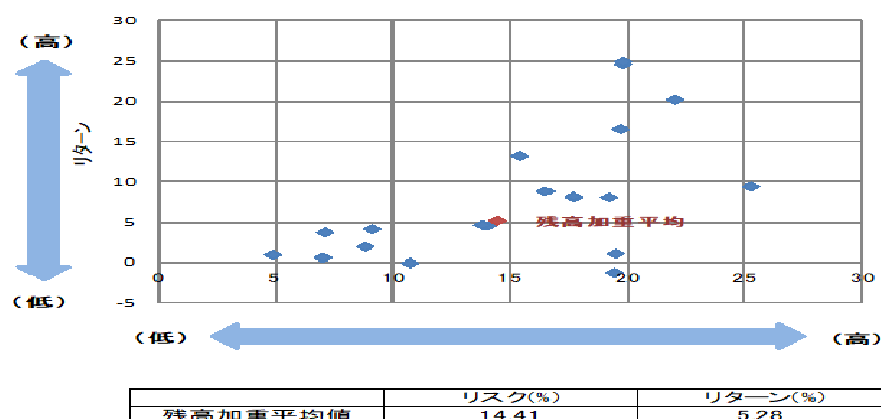
共通KPI

② 投資信託預かり残高上位20銘柄の『コスト・リターン』・『リスク・リターン』(2021年3月末現在)

コスト・リターン



リスク・リターン



	銘柄名	リターン(%)	リスク(%)	コスト(%)
1	アジア・オセアニア好配当成長株オープン(毎月分配型)	8.03	17.65	2.42
2	国際インド債券オープン(毎月決算型)	4.21	9.06	2.31
3	ワールド・リート・オープン(毎月決算型)	-1.18	19.38	2.26
4	MHAM豪ドル債券ファンド(毎月決算型)	2.00	8.76	1.93
5	グローバル・スマート・イノベーション・オープン(年2回決算型)(iシフト)	24.64	19.73	2.64
6	グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	0.97	4.86	1.71
7	三井住友・グローバル・リート・オープン(世界の大家さん)	1.11	19.44	2.19
8	HSBCインド株式ファンド(3ヶ月決算型)	9.46	25.24	2.86
9	エマージング・カレンシー・債券ファンド(毎月分配型)	-0.02	10.68	2.56
10	MHAMトリニティオープン(毎月決算型)(ファンド3兄弟)	3.79	7.04	1.54
11	グローバル・スマート・イノベーション・オープン(年1回決算型)(iシフト)	24.95	19.75	2.64
12	HSBC世界資源エネルギーオープン	8.07	19.15	2.75
13	MHAM J-REITインデックスファンド(毎月決算型)(ビルオーナー)	4.60	13.98	1.16
14	ジャパニーズ・ドリーム・オープン	16.57	19.65	2.53
15	優良日本株ファンド(ちから株)	8.86	16.46	1.76
16	ひふみプラス	13.32	15.38	1.74
17	アジア・オセアニア好配当成長株オープン(1年決算型)	8.18	17.63	2.42
18	新光ビクテ世界インカム株式ファンド(毎月決算型)	4.72	13.78	2.30
19	MHAM新興成長株オープン(J-フロンティア)	20.32	21.99	2.53
20	ユーロランド・ソブリン・インカム	0.64	6.93	1.71
	残高加重平均	5.28	14.41	2.25

1.対象銘柄 (外国製を除く) 2021年3月末現在預り残高上位20銘柄(設定後5年以上)

2.コスト 基準日時点の販売手数料率(消費税込み)の1/5と信託報酬率(同左)の合計値。販売手数料率は、目論見書上の上限ではなく、当社取扱い時の最低販売金額での料率。信託報酬率は、目論見書上の実質的な信託報酬率の上限(その他の費用・手数料は含まず)

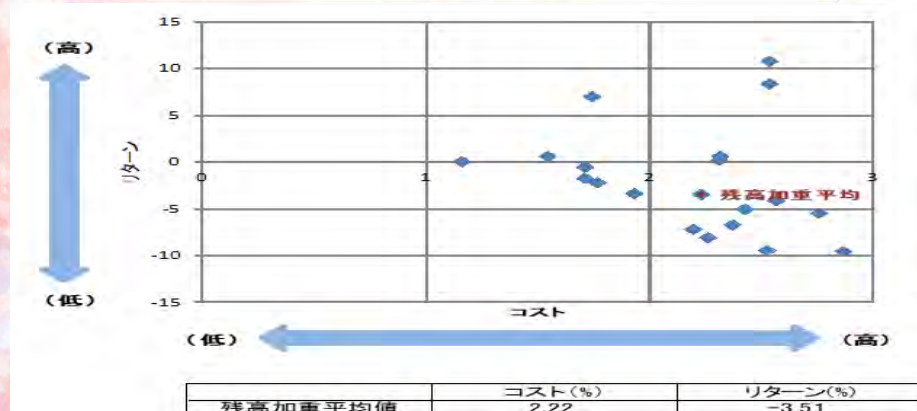
3.リターン 過去5年間のトータルリターン(年率換算)。騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後(税引前)の基準価額を使用。

2. お客様のニーズに沿った利益の追求①

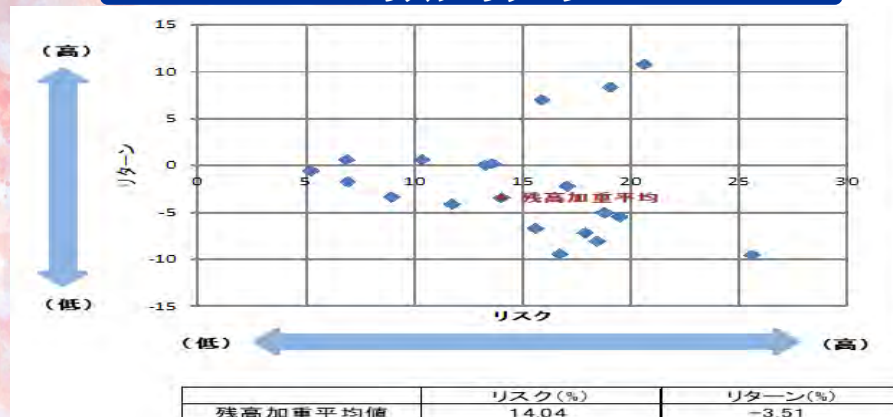
共通KPI

③ 投資信託預かり残高上位20銘柄の『コスト・リターン』『リスク・リターン』（2020年3月末現在）

コスト・リターン



リスク・リターン



	銘柄名	リターン(%)	リスク(%)	コスト(%)
1	国際インド債券オープン(毎月決算型)	0.60	10.31	2.31
2	アジア・オセアニア好配当成長株オープン(毎月分配型)	-5.02	18.73	2.42
3	ワールド・リート・オープン(毎月決算型)	-8.10	18.40	2.26
4	MHAM豪ドル債券ファンド(毎月決算型)	-3.37	8.90	1.93
5	グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	-0.56	5.19	1.71
6	アジア・エクイティ・インカム・ファンド(毎月分配型)	-9.46	16.68	2.52
7	三井住友・グローバル・リート・オープン	-7.21	17.85	2.19
8	エマージング・カレンシー・債券ファンド(毎月分配型)	-4.15	11.71	2.56
9	MHAMトリニティオープン(毎月決算型)	0.59	6.83	1.54
10	HSBCインド株式ファンド(3ヶ月決算型)	-9.57	25.56	2.86
11	ひふみプラス	6.98	15.86	1.74
12	MHAM J-REIT インデックスファンド(毎月決算型)	0.04	13.24	1.16
13	HSBC 世界資源エネルギー オープン	-5.49	19.44	2.75
14	CAMユーロ経済ファンド	-6.74	15.56	2.37
15	優良日本株ファンド	-2.21	17.01	1.76
16	ユーロランド・ソブリン・インカム	-1.76	6.89	1.71
17	MHAM新興成長株オープン	10.77	20.58	2.53
18	新光ビクテ世界インカム株式ファンド(毎月決算型)	0.19	13.56	2.30
19	ジャパニーズ・ドリーム・オープン	8.33	19.02	2.53
20	アジア・オセアニア好配当成長株オープン(1年決算型)	-5.10	18.76	2.42
	残高加重平均	-3.51	14.04	2.22

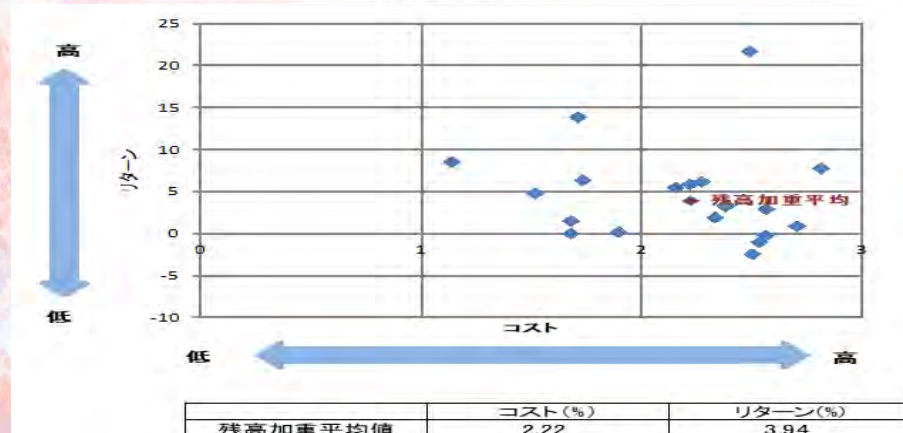
1. 対象銘柄 (外国製を除く) 2020年3月末現在預り残高上位20銘柄(設定後5年以上)
2. コスト 基準日時点の販売手数料率(消費税込み)の1/5と信託報酬率(同左)の合計値。販売手数料率は、目論見書上の上限ではなく、当社の取扱い時の最低販売金額での料率。信託報酬率は、目論見書上の実質的な信託報酬率の上限(その他の費用・手数料は含まず)
3. リターン 過去5年間のトータルリターン(年率換算)。騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後(税引前)の基準価額を使用。

2. お客様のニーズに沿った利益の追求①

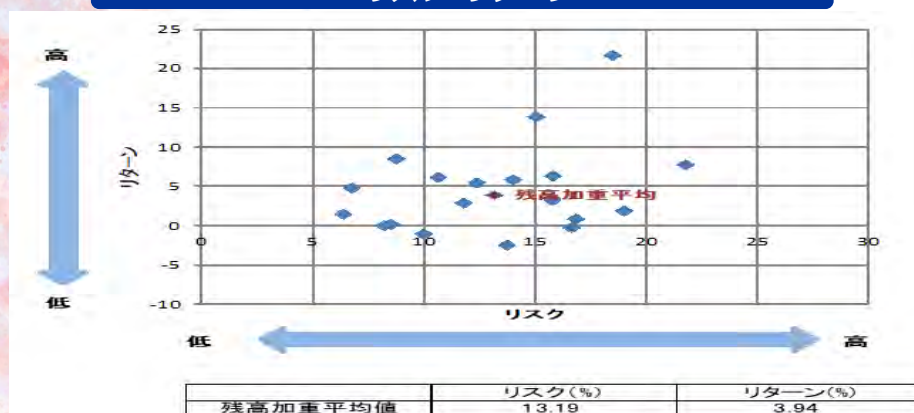
共通KPI

④ 投資信託預かり残高上位20銘柄の『コスト・リターン』『リスク・リターン』（2019年3月末現在）

コスト・リターン



リスク・リターン



	銘柄名	リターン(%)	リスク(%)	コスト(%)
1	アジア・オセアニア好配当成長株オープン(毎月分配型)	3.46	15.73	2.38
2	ワールド・リート・オープン(毎月決算型)	5.87	13.99	2.21
3	国際インド債券オープン(毎月決算型)	6.18	10.62	2.27
4	MHAM豪ドル債券ファンド(毎月決算型)	0.18	8.49	1.89
5	新興国公社債オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(毎月決算型)	1.90	18.98	2.33
6	アジア・エクイティ・インカム・ファンド(毎月分配型)	-2.44	13.71	2.50
7	三井住友・グローバル・リート・オープン	5.47	12.35	2.15
8	グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	1.49	6.34	1.67
9	エマージング・カレンシー・債券ファンド(毎月分配型)	-1.04	9.96	2.53
10	HSBCインド株式ファンド(3ヶ月決算型)	7.77	21.74	2.81
11	MHAMトリニティオープン(毎月決算型)	4.79	6.73	1.51
12	MHAM J-REIT インデックスファンド(毎月決算型)	8.51	8.73	1.13
13	HSBC 世界資源エネルギー オープン	0.87	16.81	2.70
14	ひふみプラス	13.87	15.03	1.71
15	MHAM新興成長株オープン	21.68	18.46	2.48
16	欧州アクティブ株式オープン(為替ヘッジあり)	2.91	11.76	2.56
17	優良日本株ファンド	6.35	15.78	1.73
18	欧州アクティブ株式オープン(為替ヘッジなし)	-0.24	16.61	2.56
19	アジア・オセアニア好配当成長株オープン(1年決算型)	3.25	15.75	2.38
20	ユーロランド・ソブリン・インカム	0.00	8.18	1.67
	残高加重平均	3.94	13.19	2.22

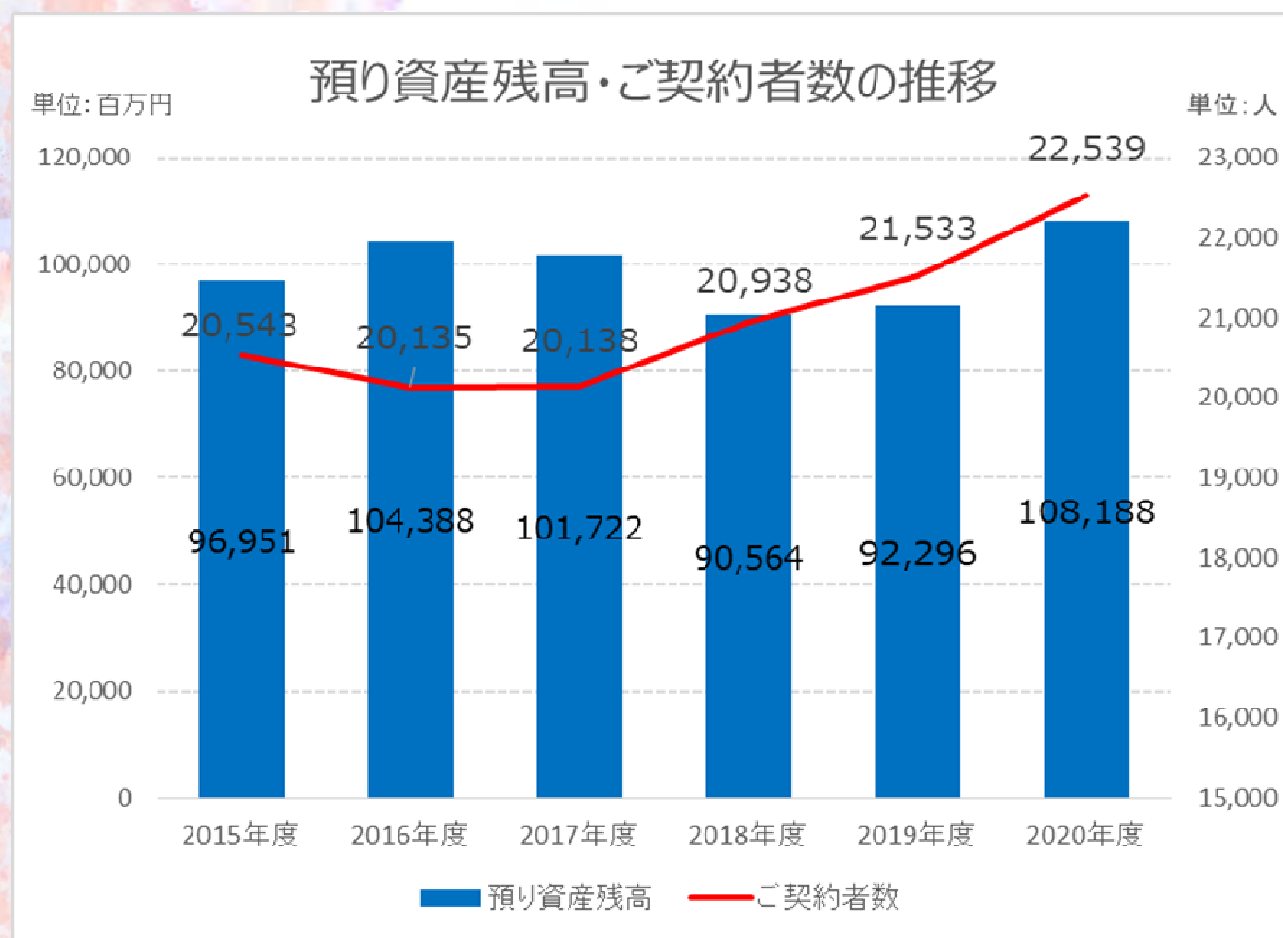
1. 対象銘柄 (外国製を除く) 2019年3月末現在預り残高上位20銘柄(設定後5年以上)

2. コスト 基準日時点の販売手数料率(消費税込み)の1/5と信託報酬率(同左)の合計値。販売手数料率は、目論見書上の上限ではなく、当社の取扱い時の最低販売金額での料率。信託報酬率は、目論見書上の実質的な信託報酬率の上限(その他の費用・手数料は含まず)

3. リターン 過去5年間のトータルリターン(年率換算)。騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後(税引前)の基準価額を使用。

2. お客様のニーズに沿った利益の追求②

① 預かり資産残高



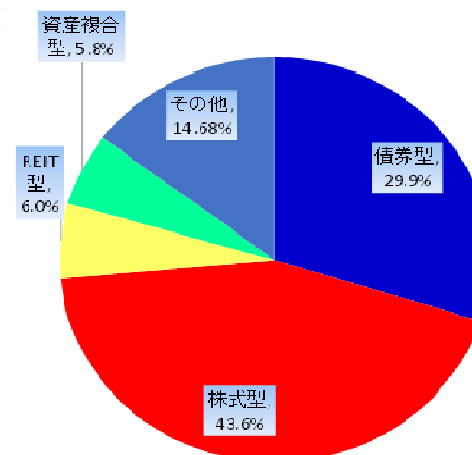
おきぎん証券では、お客様の良質な資産形成の支援や金融リテラシーの向上に向け、幅広いお客様へ金融商品を提供するため、預り資産残高、ご契約者数の増加に取り組んでまいります。

2. お客様のニーズに沿った利益の追求②

② 販売ファンドの属性

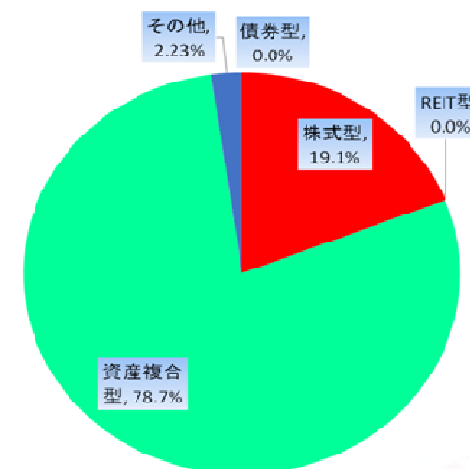
2019年度

No.	銘柄 (略称)	分類	割合 (%)
1	次世代通信関連 世界株式戦略ファンド	株式型	22.57%
2	国際インド債券オープン (毎月決算型)	債券型	22.25%
3	サイバーセキュリティ株式オープン (為替ヘッジなし)	株式型	9.34%
4	MHAM豪ドル債券ファンド (毎月決算型)	債券型	7.64%
5	ゴールドマン・サックス社債/国際分散投資戦略 F 2 0 1 9 - 1 2	資産複合型	5.81%
6	楽天日本株トリプル・プル	株式型	4.29%
7	ダイワ・グローバル I o T 関連株 F A I 新時代 (為替Hなし)	株式型	4.14%
8	アジア・オセアニア好配当成長株オープン (毎月分配型)	株式型	3.30%
9	ダイワ J - R E I T オープン (毎月分配型)	REIT型	3.02%
10	ワールド・リート・オープン (毎月決算型)	REIT型	2.95%



2020年度

No.	銘柄 (略称)	分類	割合 (%)
1	ゴールドマン・サックス社債/国際分散投資戦略 F 2 0 2 0 - 0 5	資産複合型	78.69%
2	グローバル・スマート・イノベーション・オープン 年2回決算型	株式型	5.21%
3	グローバルEV関連株ファンド (為替ヘッジなし)	株式型	4.05%
4	次世代通信関連 世界株式戦略ファンド	株式型	2.07%
5	グローバル・スマート・イノベーション・オープン 年1回決算型	株式型	2.00%
6	楽天日本株トリプル・ベア4	株式型	1.83%
7	楽天日本株トリプル・プル	株式型	1.58%
8	サイバーセキュリティ株式オープン (為替ヘッジなし)	株式型	1.03%
9	グローバルEV関連株ファンド (為替ヘッジあり)	株式型	0.88%
10	ドクテ・グローバル・インカム株式ファンド (毎月分配型)	株式型	0.43%

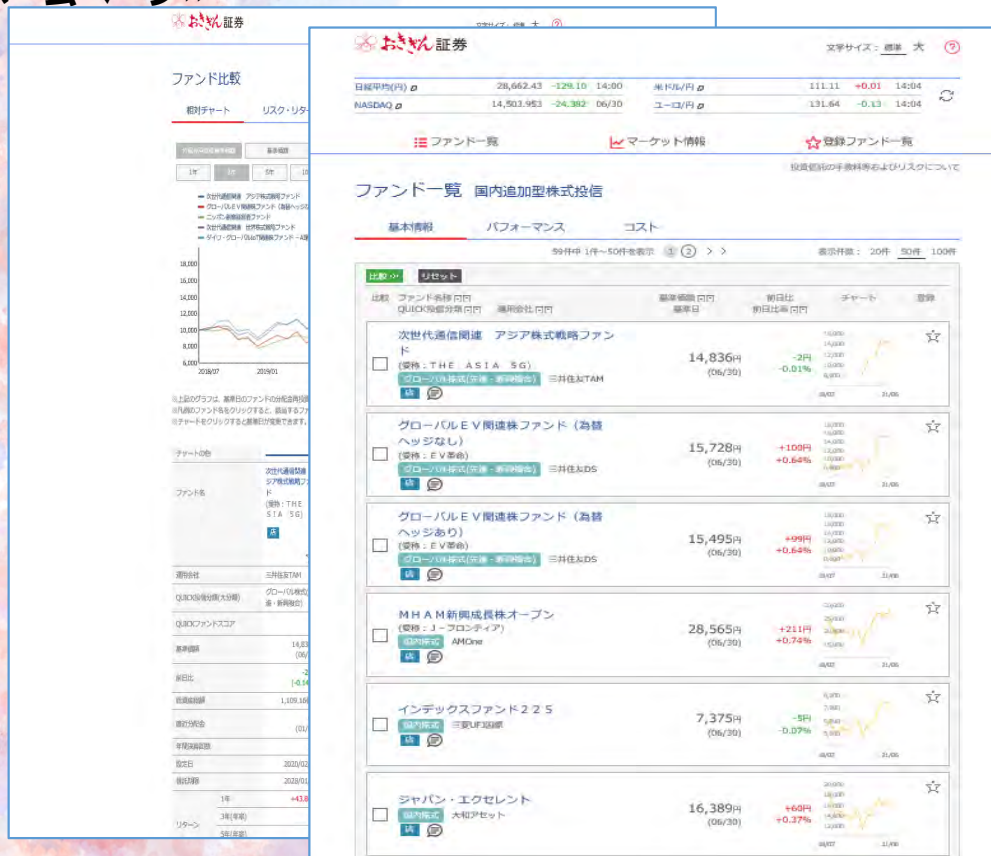


3. お客さま目線に立った手数料等の明確化

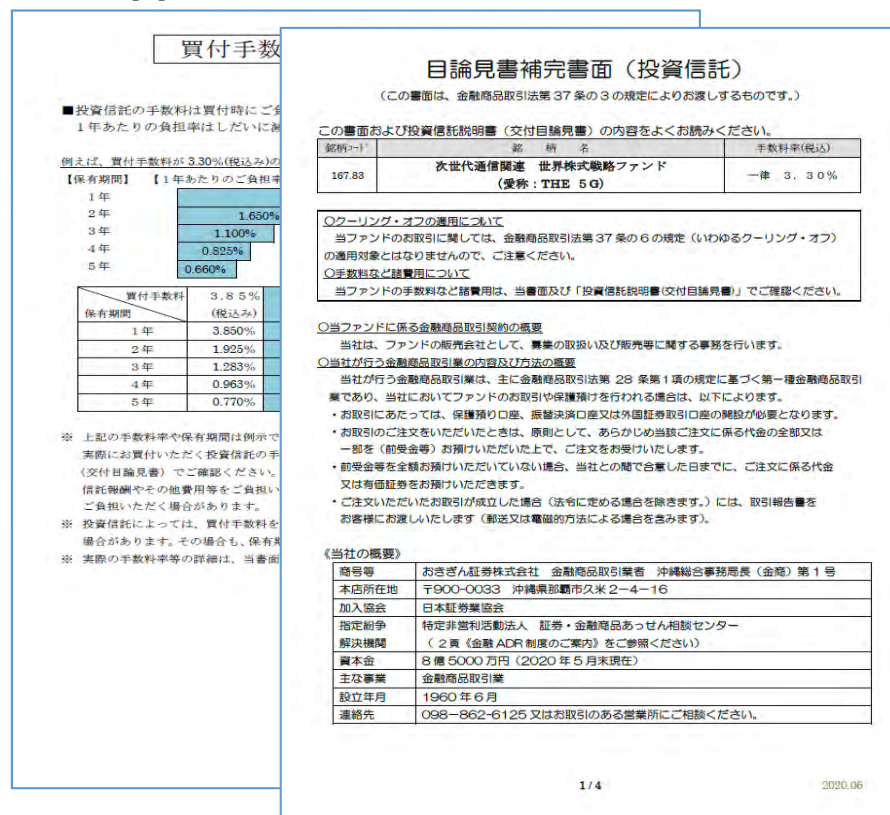
手数料に関しましては金融商品のご提供に際して、契約締結前交付書面や目論見書等を用いて、お客さまの理解度に応じてできる限り分かりやすく丁寧な情報提供へ努めてまいります。

また、一部商品・サービスの手数料については、当社ホームページでもご確認いただけます。

＜ホームページ＞



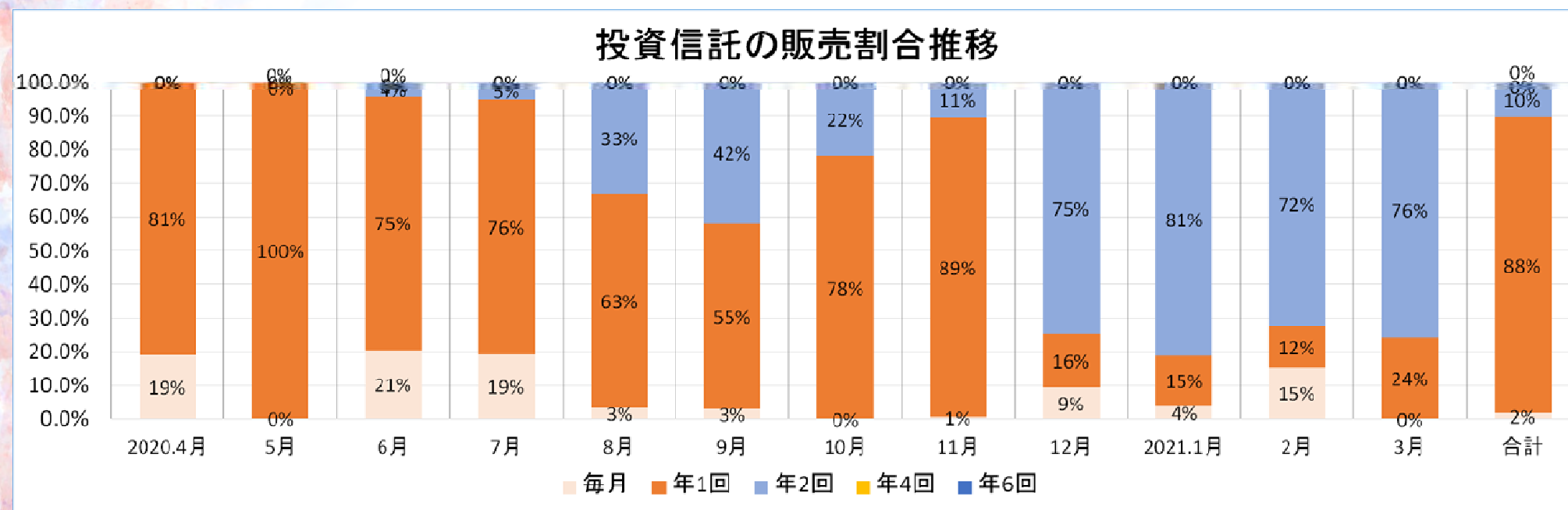
＜目論見書＞



4. お客様のニーズに沿ったサービスの提供・情報提供の充実①

金融リテラシー向上、貯蓄から投資への流れをお客さまにご理解いただくことを目的に資産運用セミナーを継続的に開催いたします。おきぎん証券と連携し、お客さまの金融知識・経験・財産の状況やニーズに合った最適な情報・商品の提供を行ってまいります。

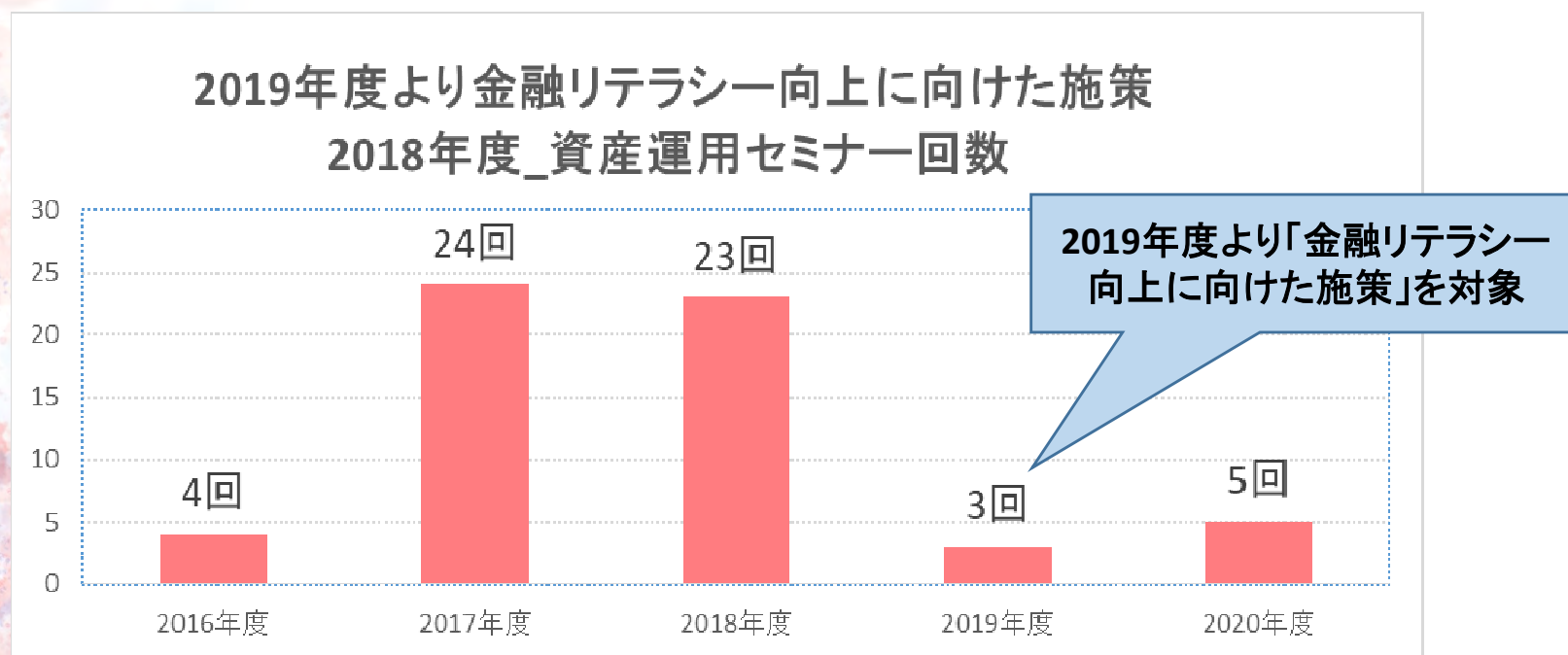
分配方針毎の投資信託割合の推移



4. お客様のニーズに沿ったサービスの提供・情報提供の充実②

金融リテラシー向上、貯蓄から投資への流れをお客さまにご理解いただくことを目的に資産運用セミナーを継続的に開催いたします。沖縄銀行と連携し、お客さまの金融知識・経験・財産の状況やニーズに合った最適な情報・商品の提供を行ってまいります。

金融リテラシー向上に向けた施策



5. お客様のニーズに沿ったアフターフォローの充実

お客様の預かり資産の状況（保有残高・評価損益等）や市場環境等をご説明し、ご不安の解消及び今後の運用方針等をご相談させていただくため、一定の基準を設け実施しております。

6. お客様の利益を守る業績評価体系や研修体制の整備

集合研修、また、eラーニングやweb研修などを通じて、お客様の立場に立った商品・サービスの提案を行える研修体制を整備してまいります。また、業績評価体系についてもお客様本位の業務運営を行えるよう整備してまいります。

資産形成の
お手伝い

テクニカルアナリスト

2名

ファイナンシャルプランナー
(2級以上取得者)

32名

